

2020年度用 小学校 図画工作 教科書

年間指導計画（案）一覧表

1. 題材配列の基本的な考え方

教科書の各学年における題材は、発達段階の応じて実践に適切な季節及び行事との関係、内容（造形遊び、絵、立体、工作、鑑賞）や学習指導要領で扱われる用具・材料によって、系統的に構成され、カリキュラム順に配列されています。また、学習指導要領で適宜されている三つの資質・能力（「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」）をバランスよく育てられるように6年間を通して考えられています。

2. 三学期制、二学期制のカリキュラムについて

1で述べたように、教科書の題材配列はカリキュラム順を意識していますので、基本的にはページの順番に学習することが可能です。したがって、各学年の年間指導計画（案）では、教科書のページ順に示しています。しかし、たとえば、学校行事などに合わせる場合や、学期をまたがないように題材を終了させたい場合などは適宜学習の順番を入れ替えて使用することを推奨します。また、いくつかの題材は選択題材の扱いとしています。児童の興味や関心、活動のペースやリズムを大切に、各学校や児童の実態に合わせて、自由に選択したり計画を修正したりしてご活用ください。なお、本指導計画においては、1単位時間を45分として扱っています。

